



2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月14日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所 東
 コード番号 7033 URL <https://www.msols.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 福島 潤一 TEL 03-5413-8808
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績（2020年11月1日～2021年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	5,255	38.3	544	—	552	—	376	—
2020年10月期第3四半期	3,799	36.1	11	△95.7	13	△94.6	6	△96.1

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 386百万円 (—%) 2020年10月期第3四半期 4百万円 (△97.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	22.66	22.54
2020年10月期第3四半期	0.40	0.39

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2020年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第3四半期	3,378	1,994	58.6
2020年10月期	2,795	1,577	56.1

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 1,979百万円 2020年10月期 1,567百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年10月期	—	0.00	—	—	—
2021年10月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年10月期の連結業績予想（2020年11月1日～2021年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,320	40.0	850	320.3	846	315.4	586	—	35.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年10月期3Q	16,731,000株	2020年10月期	16,673,400株
② 期末自己株式数	2021年10月期3Q	101,497株	2020年10月期	115,447株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年10月期3Q	16,589,798株	2020年10月期3Q	16,582,106株

（注）当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2020年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述などについてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が続き、ワクチン接種の進展による景況感の改善がみられるものの、依然として先行きが不透明な状態が続いております。

一方、当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、デジタルトランスフォーメーション等の社内変革のニーズは引き続き予想され、プロジェクトマネジメント支援に対するニーズは中長期的に堅調に推移するものと予測しております。そのため、当第3四半期連結累計期間においても積極的に採用活動を進め、コンサルタントを175名採用し、稼働工数が増加しております。

このような事業環境のもと、当社は、テレワークをはじめとする感染防止策を講じながら従業員の安全と事業の継続を最優先してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は5,255,682千円（前年同期比1,455,864千円増）、営業利益は544,765千円（同533,611千円増）、経常利益は552,191千円（同538,397千円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は376,003千円（同369,412千円増）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、2,646,765千円となり、前連結会計年度末と比較して606,420千円増加しております。主な要因は、現金及び預金が183,990千円、受取手形及び売掛金が344,363千円、その他が78,067千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、731,731千円となり、前連結会計年度末と比較して23,762千円減少しております。主な要因は、有形固定資産が16,304千円、無形固定資産が5,325千円、投資その他の資産が2,131千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、1,043,528千円となり、前連結会計年度末と比較して321,246千円増加しております。主な要因は、株主優待引当金が20,475千円減少したものの、買掛金が11,751千円、未払法人税等が129,226千円、その他が200,743千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、340,072千円となり、前連結会計年度末と比較して155,985千円減少しております。主な要因は、長期借入金が107,505千円、社債が48,000千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,994,895千円となり、前連結会計年度末と比較して417,397千円増加しております。主な要因は、資本剰余金が13,614千円、利益剰余金が376,003千円増加し、自己株式が15,345千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年12月14日付の「2020年10月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループへの影響は、現時点においては限定的ではありますが、今後新型コロナウイルス感染症の状況の変化により、業績に影響を及ぼす可能性がある場合には改めてお知らせいたします。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。2021年10月期四半期業績推移のイメージについては、2020年12月14日付の「2020年10月期決算説明資料」に掲載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,313,513	1,497,503
受取手形及び売掛金	682,465	1,026,828
その他	44,366	122,433
流動資産合計	2,040,344	2,646,765
固定資産		
有形固定資産	255,468	239,164
無形固定資産	162,779	157,453
投資その他の資産		
敷金及び保証金	236,920	222,527
その他	100,325	112,586
投資その他の資産合計	337,245	335,113
固定資産合計	755,493	731,731
資産合計	2,795,838	3,378,496
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,076	120,827
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	143,340	143,340
未払法人税等	26,887	156,113
株主優待引当金	20,475	—
その他	374,504	575,248
流動負債合計	722,282	1,043,528
固定負債		
社債	108,000	60,000
長期借入金	387,204	279,699
その他	854	373
固定負債合計	496,058	340,072
負債合計	1,218,340	1,383,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	619,518	621,130
資本剰余金	488,495	502,109
利益剰余金	567,009	943,013
自己株式	△105,249	△89,904
株主資本合計	1,569,773	1,976,348
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,633	2,760
その他の包括利益累計額合計	△2,633	2,760
非支配株主持分	10,357	15,786
純資産合計	1,577,497	1,994,895
負債純資産合計	2,795,838	3,378,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	3,799,817	5,255,682
売上原価	2,445,547	3,236,155
売上総利益	1,354,270	2,019,526
販売費及び一般管理費	1,343,116	1,474,761
営業利益	11,154	544,765
営業外収益		
受取利息	1,140	540
受取配当金	2	2
為替差益	485	1,103
受取賃貸料	3,000	7,946
助成金収入	1,836	86
その他	574	492
営業外収益合計	7,038	10,170
営業外費用		
支払利息	2,573	2,610
和解金	1,300	—
その他	525	135
営業外費用合計	4,398	2,745
経常利益	13,793	552,191
税金等調整前四半期純利益	13,793	552,191
法人税、住民税及び事業税	1,887	172,940
法人税等調整額	5,432	△1,139
法人税等合計	7,320	171,800
四半期純利益	6,473	380,390
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△117	4,386
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,591	376,003

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	6,473	380,390
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,724	6,436
その他の包括利益合計	△1,724	6,436
四半期包括利益	4,749	386,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,152	381,397
非支配株主に係る四半期包括利益	△403	5,428

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。